

とよたかがくたいけんかんニュース

Vol.82 平成30年7月発行

科学★体験館NEWS

科学の鉄人福岡先生 爆笑サイエンスショー！

5月5日(土)のこどもの日にスペシャルサイエンスショーを開催しました。今年は「娯楽×教育」をテーマに第14代目科学の鉄人である福岡亮司先生と娘さんのはるさんが出演！吉本興業出身の福岡先生のユーモアあふれるポケにはるさんがピシバシとツッコミを入れながら、空気砲やプロワーを使って物を浮かせる実験を通して、空気の不思議を紹介していただきました。



感動あり☆笑いあり プラネタリウムコンサート～果てなき宇宙～

5月27日(日)にプラネタリウムコンサートが行われました。出演者は、ボーカル・ピアノ奏者の袈裟丸祐介(けさまる ゆうすけ)さん、パーカッション奏者のミキヒトさん、ヴァイオリン奏者の白鳥ユウさんの3名です。袈裟丸さんのオリジナルソングをメインに、この日初披露の新曲「果てなき宇宙」を含む全10曲を演奏してもらいました。

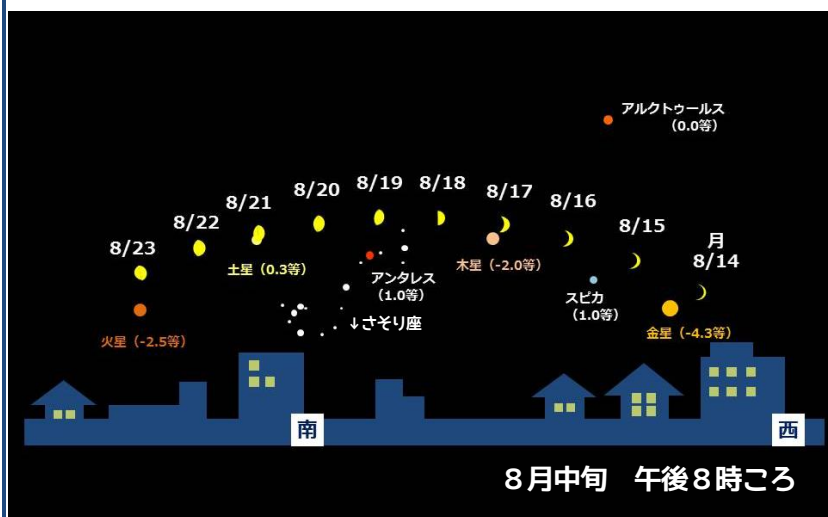
星空解説では、出演者と解説者が自由に語り、会場内は笑いで包まれました。

アンケートからも「歌・映像とともにとても素敵でした」「袈裟丸さんの情緒豊かな歌を聴き、星空を見ていたら感動して涙があふれました」など好評を博した意見を多くいただきました。

参加者は、袈裟丸さんたちの歌声や演奏にうっとりされていたようです。



★天文トピックス★ 「大集合する4つの惑星を見よう！」



この夏、4つの惑星が並びます。オススメは、8月中旬から一週間ほどの間です。このときは月までも一緒に見ることができます。日没後、1時間から1時間半くらいの時間で探してみましょう。

いちばん目立っているのは、西の空に見える金星です。マイナス4等級の明るさがあり、これは並みの一等星の100倍もの明るさです。そこから左(南の空)に向かって惑星が順に並ぶ様子がわかります。

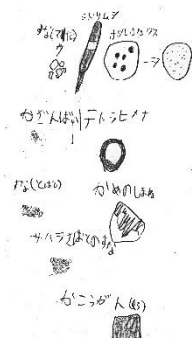
金星ほどではありませんが木星、そして土星、さらにその左に赤く輝く火星が見つかります。特に、今年地球に大接近する火星に注目しましょう。大接近時の火星は、木星よりも明るく輝いています。

体験館の「まちぼし(街中の星見会)」では、これらの惑星を望遠鏡で見ることができます。また、日曜日のプラネタリウム「星空散歩」(14:30～)では、大集合する惑星をテーマにとりあげています。ぜひごらんください。

ミクロの世界を探検 田んぼの水の中にはどんな生き物がいるかな？

6月2日(土)、自主研(理科グループ)の先生方による顕微鏡のワークショップがありました。田植えの終わったこの時期の田んぼの水にはいろいろな生き物がいます。

参加者のほとんどは顕微鏡初心者ですが、ピントの合わせ方、カバーガラスの使い方などを教えてもらいながら、ミドリムシやボルボックス、砂漠の砂や石など自由に選び、顕微鏡にセット。中には顕微鏡に映っている微生物をスケッチして特徴を説明してくれる子もいました。終わるころには全員が自分でピントを合わせられるようになっていて、親子でミクロの世界を探検しました。



観察した子の
スケッチです！

